

くにすぽ

KUNITACHI SPORTS COMMITTEE

国立市スポーツ推進委員だより（第11号） 令和2年10月1日発行

東京2020公認プログラム

『スポーツ子どもの日 in 東京女子体育大学』

～ オリンピック&パラリンピック競技を楽しもう～

令和2年2月23日（日）、東京女子体育大学・東京都多摩障害者スポーツセンターの協力によりスポーツ子どもの日を開催しました。体育大学の本格的な施設で専門の先生、学生、スタッフの指導により、子どもたちにオリンピック・パラリンピックの競技を体験してもらいました。参加者は男子45名、女子67名の合計112名。

今年はオリンピック競技から「バドミントン」「トランポリン」、パラリンピック競技から「ゴールボール」の3競技を行いました。

ピンク・イエロー・ブルーの3班に分かれ各競技を約1時間20分行い、終わったら次の競技へと移動して、体験します。

「バドミントン」ではラケットにシャトルを当てるのが難しかったのですが、丁寧な指導でほとんど

の子が当てることができるようになりました。

「トランポリン」では初心者用の基本技を体験したあと、模範実技を学生スタッフに見せてもらいました。その技・高さに子どもたちから歓声があがりました。

「ゴールボール」では最初に競技映像を見てから実技に入りました。アイシェードというゴーグルを着けると全く見えない世界になります。その中でボールを投げ込みゴールを狙ったり、ボールの中に入っている鈴の音だけを頼りにシュートをブロックしたりすることを体験しました。子どもたちからは「難しい!」という声があがりました。

この体験を通して子どもたちが各競技の理解を深め、代表選手への応援がより一層高まってくれることを期待します。（仁科）



▲学生のデモを静かに見学（バドミントン）



▲とても高く飛べました!!（トランポリン）



▲ゴールボールを体験



▲最後は全員でパチリ!

社会体育事業報告

■ ボッチャくにたちカップ2019

令和元年12月21日(土)午前10時から午後5時まで、くにたち市民総合体育館で「ボッチャくにたちカップ2019」を開催しました。これは、東京都市町村ボッチャ大会(令和2年2月開催)の国立市代表を決める予選会を兼ねた大会です。参加チームは当初の予想を大幅に上回り、募集定員いっぱいの32チームで、しょうがいのある人のチーム、家族チーム、小学生チーム、高校生チーム、子育て世代のママさんチーム、成人男子ソフトボールチーム、市議会議員チーム、老人会・自治会チームなどさまざまでした。



▲どこに投げたら良いか、みんなで考え中



▲32チーム、133名が参加しました!

スポーツ競技で、これだけの多様なチームがハンデ無し
のルールで、試合をするのはとても珍しいことです。

試合形式は、予選リーグで32チームを8組に分け、
各組4チームの総当たり戦を行い、決勝は、各組1
位・2位の16チームによるトーナメント戦としまし
た。

成人男子ソフトボールチームが小学生女子チーム
に敗れて、本気で悔しがる様子に何か心温まる思いが
しました。「ボッチャ」は、しょうがいの有無、年齢
や体力の違いなどがあまり影響しない、公平で誰でも
気軽に行えるスポーツです。国立市を「ボッチャのま
ち」にしていきたいものです。(森本)

■ 街を・山を歩く

～多彩な魅力あふれる街歩き～

《実施日》 令和2年1月15日(水)

《参加者》 39名(男12名・女27名)

《コース》 国立駅乗車→四ツ谷駅乗り換え(東京メ
トロ南北線・白金高輪方面)→麻布十番駅下車→
麻布氷川神社→有栖川宮記念公園→櫻田神社→
天祖神社→東京ミッドタウン・檜町公園(現地解
散)雨のため解散。

赤字は実施予定だったコースです。【昼食】→赤
坂氷川神社→久國神社→宝珠院→増上寺(現地解
散②)→田町駅(現地解散③)

国立駅北口に9時集合。この時点で既に霧雨が降っ
ていました。スタッフで協議の結果、天気予報は午前
中に回復の見込みだったので、予定通りの道順で巡る
べく出発しました。

麻布十番駅で下車した時点でも霧雨が止まなかつ
たのですが、天気予報を信じて歩き始めました。

麻布氷川神社から、有栖川宮記念公園まで足を伸ば
して、小休止としました。

櫻田神社から天祖神社を巡り、東京ミッドタウンの
広場に到着しましたが、未だ雨が止む気配は無く、後
半の赤坂氷川神社・久國神社・宝珠院と最後の増上寺
の参拝は中止したい旨を告げ、皆さんの了解を得まし
た。又、昼食はミッドタウン内の飲食店でも可能であ
り、帰りは六本木駅(大江戸線)を利用する方が便利
であると説明し解散としました。(浜田)



▲有栖川宮記念公園で小休止

都スポ協 研修会報告

■東京都地域スポーツ支援研修会（市町村部）

研修会場：立川市女性総合センター「アイム」

研修内容：スポーツを取り巻くスポーツインテグリティ

令和2年2月8日（土）に立川市女性総合センター・アイムにて、弁護士の椿原直先生をお迎えして、貴重なお話を聞くことができました。

「弁護士の先生の難しいお話」なのかと思っていたのですが、自分にとっては背筋が伸ばされる成長の時間となりました。

後半は、各市のスポーツ推進委員の実態にもとづくリアルなトークセッションもあり、今後、自分なりにスポーツに関わる際の熱量を上げていきたいと思えます。（五十嵐）

スポーツ推進委員 その他の活動

国立市スポーツ推進委員は、自らが主体となって実施する社会体育事業のほか、他団体が主催するさまざまな市民スポーツイベントに協力しています。

「ふれあいスポーツのつどい」

令和元年10月20日（日）開催

しょうがいを持つ人も持たない人も、老いも若きも男女問わず参加して、スポーツを楽しみ、交流するのが「ふれあいスポーツのつどい」です。開催準備から実施・反省会まで、みんなが分け隔てなく参加・協力します。

この中で毎年、私たちスポーツ推進委員は「マラソン競技」を担当します。約700mの距離ですが、車椅子からゆっくりと立ち上がって移動する選手から、しっかり走って1番になりたい選手までが一緒に走るので、サポートする私たちは安全面に気を使います。特に足元の悪いところの養生、選手同士の衝突や転倒防止策、最終ランナーを見逃さないことなどが大切です。

プログラムには、今では珍しいパン食い競争もあって、市民のみなさんが楽しめる運動会イベントになっています。（塩野）

第50回くにたち秋の市民まつり

令和元年11月4日（月）に国立市のメインストリートである大学通りで、東京2020オリンピック・パラリンピックの競技体験会を開催しました。

競技は①VRフェンシング②BMX・スケートボード③ブラインドサッカー④ボッチャの4種目でした。

私たち国立市スポーツ推進委員は、パラリンピック競技のボッチャを担当しました。大学通りの車道の上にコートを作り、幼児～高齢者、車いすの方など264名が体験され、大盛況でした。

「ボッチャ」は市民の皆様に浸透し、お一人でもご家族でも楽しめる人気のスポーツとなりました。

当日スタッフは私たちスポーツ推進委員とお手伝いに未来高校の生徒10名、教員4名と共に実施しました。（原）



▲ボッチャは264名が体験しました！



▲未来高校の生徒さんが受付をしてくれています

関東スポーツ推進委員協議会表彰

塩野啓子委員は、体育指導委員・スポーツ推進委員として25年間、社会体育事業の企画・立案から実施まで多岐に渡って活動し、国立市のスポーツ振興・発展に貢献した功績から、「関東スポーツ推進委員協議会表彰」を受賞されました。本来ならば、関東スポーツ推進研究大会で表彰式が行われるのですが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、開催中止となりましたので、国立市のスポーツ推進委員定例会で伝達式を行い、賞状の授与を行いました。

栄えある受賞を心からお祝い申し上げますとともに、今後ますますのご活躍をお祈りいたします。

(事務局)



スポーツ推進委員からメッセージ ～コロナ禍でできること～

【私ができること】

私が所属する水泳グループ「くにたちドル平の会」は会員が60名以上いて、最高齢95歳の方を含む高齢者の多い団体です。

コロナ禍で3カ月半もプールが閉鎖された時には、自宅でできる体操を紹介したりして、コーチからのエールを載せた会報を二度発行し郵送しました。

プールが再開したあとは、更衣室での三密を避けるために、時間差入退場を導入し、コーチにはプール用のフェイスシールドを用意しました。

事情で休んでいる人を把握して、お便りを出したり電話をかけたりして、ひとりぼっちにしないことを心がけて、『感染させない、感染しない』を合言葉に取り組んでいます。

会員の皆さんが、体を動かすこと、仲間に会うことを大切にしているかを改めて感じ、今後のスポーツ推進委員の活動に活かしていきたいと思います。(保坂)

【コロナクライシスをステップに】

新型コロナウイルスによって、世の中は激変しました。私の勤務する、くにたち市民総合体育館も大きな変化と混乱の中に巻き込まれ、今現在も渦中にある状態です。

今回の騒動の中で、『人との関わり方』を考えさせられる、多くの機会がありました。

私が若い時にお世話になった師と仰ぐ人から、「人間、どうしても自分が1番つらく思ってしまうものだ。」という言葉をかけていただいたことを久しぶりに思い出しました。

現実には厳しいことの方が多いかもしれませんが、そうじゃないこともあります、必ず。

嫌なことでも、良い機会になるかもしれません。今からでも、新しくスポーツに関わってみませんか。

(五十嵐)

発行 国立市教育委員会生涯学習課 編集 国立市スポーツ推進委員会

〒186-8501 国立市富士見台 2-47-1

お問合せ 電話 042-576-2107(直通)

Enjoy Sports